



スペシャルオリンピックス(SO)は、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。活動を通して彼らの自立と社会参加を促進し、生活の質を豊かにすることを目的に活動しています。また、SOではこれらのスポーツ活動に参加する知的障害のある人たちを「アスリート」と呼んでいます。



NPO法人スペシャルオリンピックス日本・岩手
理事長 平野 コキ子

「令和」という新しい元号の年を迎え、日本中が新たな希望に輝いているように見える今日この頃です。来年はオリンピック、パラリンピックの開催を控え「スポーツ振興」の機運が、健常者・障害者の別無く高まっています。岩手においても、今年はラグビーのワールドカップが釜石で開催されるのを始め、様々なスポーツイベントが行われます。

「障害のある、なしに関わらず、共に生きる社会を目指す…」と言うSOの理念に、昨今社会がやっとな追いついて来たように感じられます。

「SON・岩手」も、これを機に新たに飛躍の年となるように活動したく、SOの特色であるユニファイドスポーツ「Play Unified to Live Unified (共にスポーツし、共に生きる)」をテーマに、障害のある人となない人が共同で行う活動を展開し、普及にも取り組んで行きたいと思えます。

SON・岩手では「ボッチャ交流会」をユニファイドのかたちで毎年行っておりますが、この交流会を一般の参加も広く求めてより盛んに出来たら、と思う今日この頃です。



八幡平リゾート下倉スキー場から見た岩手山

今年設立25周年を迎えるスペシャルオリンピックス日本はこのほど、25周年記念ロゴマークを制定いたしました。

故ケネディ大統領の妹であるユニス・ケネディ・シュライバーが当時スポーツを楽しむ機会が少なかった知的障害のある人たちにスポーツを通じ社会参加を応援する「スペシャルオリンピックス」を設立したのが今から約50年前。半世紀弱となる現在、世界174カ国で、500万人のアスリートと100万人のボランティアが参加する国際的なムーブメントに発展しております。

スペシャルオリンピックス日本は1994年設立され、25年経った今、その活動は全国に広がり、約8,000人の知的障害のあるアスリートが活動に参加しています。

25年の長きに渡り全国でこの活動が続けることができましたのは、多くの方々のご支援、ご協力の賜物です。心より御礼申し上げます。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催がいよいよ来年に迫る中、スポーツへの機運が更に高まるこの潮流に乗り、私共スペシャルオリンピックスも活動の輪をより飛躍的に広げて参りたいと望んでおります。

※ 25周年記念ロゴ制作者: 宮尾 純平(みやおじゅんぺい)

<目次>

- P 1 .. ご挨拶
- P 2 .. 総会
SON・岩手説明会
- P 3 .. 冬季プログラム
報告
- P 4 .. コーチクリニック
- P 5 .. 事務局・各委員会
より
- P 6 .. プログラム活動
予定
2018寄付者一覧

2019年のSON・岩手の総会が、3月17日(日)にふれあいランド岩手で開催され、2018年度の活動と収支報告、2019年の活動と予算など、各議事が滞りなく審議、承認されました。

任期に伴う新役員(理事)体制の承認や高橋友三事務局長をはじめとする今年度の運営委員会の体制についても承認されました。日頃顔を合わせる機会の少ない各プログラムのアスリートやファミリー、お忙しい中ボランティアで事務や雑務をしてくださっている運営委員会の方など、SON・岩手に関わる方々が一堂に会する貴重な機会となりました。そして、企業や個人正会員の皆様にもご出席いただきました。ありがとうございました。

また、ファミリー委員会の皆さんから、SON・岩手の周知拡大やアスリートを理解し支えて下さるコーチやボランティアが増え、より充実したプログラム活動ができるように、自分のできる範囲でSON・岩手に協力願いたいというお話がありました。



2018年度 第2回 SON・岩手 新規参加者募集に伴う説明会 (2018・12・16)



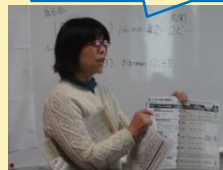
陸上競技プログラム説明



ゴルフプログラム説明



保険について説明



2018年12月16日(日) 10:00~ふれあいランド会議室にてSON・岩手新規参加者説明会を開催しました。

盛岡ランチでは、2018年度は4月に続き12月に2回目の説明会を開催しました。市内小中学校の特別支援学級と特別支援学校に新規アスリート募集案内を配布しました。また、企業や大学・専門学校にはボランティア・コーチ募集の案内配布をしました。その結果、当日12組(保護者含め約30名以上)の参加があり会議室がいっぱいになりました。

説明会では、SOの紹介DVD鑑賞とSON・岩手の全体説明のあと、各プログラム活動の様子が詳しく説明されました。

次年度1月の冬季プログラムへの参加希望者にも対応する事ができました。

2019年ゴルフプログラムについて



今年度は、5月からIGR巣子駅のすぐそばにあるアポロリンクスゴルフ練習場に練習拠点を移し、プログラムを実施しています。アスリート7名でスタートしました。

アポロリンクスゴルフ練習場
所在地: 〒020-0611
岩手県滝沢市巣子877-1
Tel/019-688-1000
練習場所を提供して頂き、
ありがとうございます。



冬季プログラムと 八幡平リゾートでの合宿

スペシャルオリンピックス日本・岩手では、2019年度の冬季プログラムを合宿形式で集中プログラムとしました。2月23日(土)24(日)の二日間にわたってプログラムは八幡平リゾートの下倉スキー場で活動し、宿泊は八幡平リゾートの八幡平マウンテンホテルでした。10組のアスリートとファミリーが参加し、コーチとボランティアを含めると総勢28名でした。アルペンスキーとスノーシューイングの2種目を実施しました。

2月でとても寒かったのですが、二日間とも天候に恵まれて伸び伸びとトレーニングができました。スノーシューイングでは、全員参加の半日トレッキングをプログラムに取り入れました。岩手県民の森の「みんなの広場」を中心に長い距離をみんなで声掛け合いながら頑張ることができました。

合宿では、夕食や朝食や入浴を一緒にすることで団体行動の経験や仲間意識を深めることができました。二日間の最後は少し疲れをみせるアスリートもいましたが、たくさんの経験ができ充実した表情をみせていました。



2019冬季プログラム・下倉スキー場

「私のスノーシューイング初体験記」

スノーシューって何。それは「洋風かんじき」と言われてもなあ。かんじきとは懐かしい響き。洋風ってどこが違うの？初体験はわからないことばかり。まずは見に行けば良ければ購入しよう。と言っても、もう参加宣言してしまったから買わないわけにはいかない。お店で困りぬいて、そうだ、阿部真喜子さんにアドバイスをもらえばいいかと。急な呼び出しにもかかわらず来てくれた。軽くて、動きやすく、履きやすく、値段も手ごろでと欲張りな注文の中で見つけたものは何と女性物だった。何でと首を傾げたが納得です。それはアメリカ、アトラス社の製品だった。小柄な日本人の私にはベストなサイズになっているのだ。ピンク色が施しており、いささか気に入らなりましたがここは我慢。

さあ、本番です。一日目。勇んで行くも日頃の運動不足のこの体にはいささかきつい。それでも何ともない顔をして臨むが心はブルー。頭は早く走っているつもりだが遅れる。追いついていけない。で、どうするか。逃げ道は簡単、カメラマンに変身だ。これで一安心。ニュースレターに載せられるようシャッターを沢山切った。

二日目、ロードランが待ち構えていた。歩くだけだから大丈夫だろうと思ったが、そうはいかない。長い長い登り坂が待ち構えていたのだ。子供たちの手前、音を上げるわけにはいかない。私の挑戦は、カメラのシャッターを切るためと言い訳をし、休み休みで何とか無事に終えた。カメラよありがとう。それよりも頑張った子供たちに拍手だ。立派だったよ。天気も幸いし崩れることなく味方した。

スノーシューイング、初体験は感動ばかり。雪の上をこんなに簡単に楽に歩けるなんて、びっくりだ。そして競技では走る。雪の上をめいっぱい走るのは快感だ。みんなみんな元気そのものだ。そして、今まで雪の中で写真を撮るのは諦めていたが、これからは雪山の中に入り傑作に挑戦できる。楽しみだ。スノーシュー、スノーシューイングよ。ありがとう。来年が、ますます、楽しみだ。えっ、何、夏の砂浜が待っているって。どうして？砂浜でスノーシューイングの練習をするんだって。確かに雪の上と砂浜の上は似ている。はい、今から心しておきます。

<ボランティア 斎藤 収>

アスリートの感想

■スノーシューの合宿に参加しました。スノーシューは初めてでしたが、とてもよい天気だったのでたのしく練習ができました。林の中を歩くのがおもしろかったです。ともだちと一緒にホテルに泊まるのもワクワクしました。またみんなとスノーシューをやりたいです

<スノーシューイング 吉田 拓真>

■スキーを頑張りました。たくさんすべりました。みんなでホテルで食べたりお泊まりしました。楽しかったです。

<アルペンスキー 住吉谷 穂佳>

■はじめてスノーシューイングをはきました。くるくるつまみを回してはくのがむずかしかったけど、だんだんうまくなるようになりました。雪がザクザクのところが大変だったけど、楽しかったです。雪がきれいでした。まっ白でした。岩手山がアルプスの形みたいに光っていました。ねころんでみんなで写真をとったのが楽しかったです。

<スノーシューイング 和田 晃>



スノーシューイング
トレッキング

「冬期合宿に参加して」

今回、息子と一緒に冬期合宿に参加しました。初日は、下倉スキー場の駐車場を借りて、スノーシューのはき方や歩き方を練習しました。2日目は、県民の森の散策コースを歩きました。だんだん森の中に入っていく、ゆっくり下ったり登ったりしながら、歩く練習をしました。アスリートの皆さんは、最後までペースを守りがんばって歩くことが出来ました。初めての息子だけではなく、一緒に参加した私自身もとても良い経験になりました。

<ファミリー 福島 淳>



冬季プログラム コーチクリニック (2019・2・10)

2月10日(日)冬季プログラムのコーチクリニックが開催されました。会場は午前中の講義が 株式会社八幡平温泉開発(八幡平市松尾寄木1-590-310)、午後の実技は八幡平リゾート下倉スキー場(八幡平市松尾寄木松川国有林559)で行われました。

冬季プログラムのうちアルペンスキーとスノーシューイングの2つの競技について、座学と実技のご指導をいただきました。

講師は、アルペンスキーは、ローカルトレーナー 柴田 大輔(しばた だいすけ)氏(SON・山形)でした。スノーシューイングは、ローカルトレーナー 根津 良伸(ねつ よしのぶ)氏(SON・山形)でした。

具体的でわかりやすい講義と実技で、アスリートへの対応や実際のプログラムに生かせるたくさんの内容が盛り込まれ、とても充実したコーチクリニックでした。



アルペンスキー講師
柴田 大輔さん



スノーシューイング講師
根津 良伸さん



受講後、参加者に修了証が授与されました。

ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解 (GO・A) (2019・5・19)



5月19日(日)ふれあいランド岩手研修室において「ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解」(GO・A)が開催されました。

講師は大山祐太(おおやま ゆうた)トレーナー(SON・北海道)でした。

冬季プログラムコーチクリニック、ゴルフコーチクリニックの実技と座学を受講した方々や、新規アスリートのファミリーの方など総勢30名でGO・Aを受講しました。

ゼネラルオリエンテーションでは、スペシャルオリンピックスについての理解や現在の活動について知ることができました。

アスリート理解では、「負けジャンケン」や「手の左右同時異動作(とんとん・すりすり)」など簡単な動作体験をしたり、具体的で分かりやすい講義で、知的障がいについての理解やサポートの仕方などを知ることができました。



講師:
大山 祐太さん



受講後、参加者に修了証が授与されました。

■今年度、陸上プログラムとスノーシューイングプログラムで合同合宿を行う予定です。

日程 : 7/20(土)~7/21(日)
宿泊場所 : 岩手県立福祉の里センター

(大船渡市立根町田ノ上30-20)

宿泊内容については、アスリート4人に対しコーチ1人、ファミリーは別室で、というふうにして、今後の大会・競技会への派遣等の事前練習と考えております。その他、未経験の方にも、スノーシューイングを経験して頂き、交流も深めたいと検討しています。

■2020年2月に北海道(札幌市、江別市、岩見沢市)にて「2020年第7回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・北海道」が開催予定です。SON・岩手からもアスリートが参加予定です。

ご支援・応援よろしく願いいたします。

*SON・岩手では、冬季プログラムとしてアルペンスキー、スノーボード、スノーシューイングを実施しています。
コーチ・ボランティアを募集しています。



事務局・各委員会より

会員の皆様に、いずれかの委員会に所属していただきたいと願っています。ご協力お願いいたします！

事務局より



■小野寺前事務局長の後任として新たに事務局長となりました高橋でございます。小野寺さんからの依頼でSON・岩手に関わるようになって5年目になります。アスリートやファミリーの方々も少しずつ分かってきました。

これまで通り総会や毎月の運営委員会の開催、役所への報告物などで法人運営に寄与できればと思っています。趣味はマラソン、美術鑑賞、花植え。どうぞよろしくお願いします。

＜事務局長 高橋 友三＞

■今年度より気仙 brunch の事務局になりました村上です。今まではお世話になってばかりでしたがこれからは皆様のお力になれるように頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

＜気仙 brunch 事務担当 村上 千絵＞

■気仙 brunch の競泳活動は、今までの大船渡市YSセンターでの活動に加え、2019年1月から陸前高田市B&G海洋センターの2カ所での活動となっています。少人数ですが、それぞれの場所で参加者みんなで楽しみながら活動を行っています。

＜気仙 brunch 事務担当 大田 明子＞

スポーツプログラム委員会から

今年度のプログラムは、競泳、陸上競技、バスケットボール、ゴルフ、ボウリング、アルペンスキー、スノーシューイングの7種目です。冬季プログラムのアルペンスキーとスノーシューイングは、2月に下倉スキー場で行いました。今年度は、スキー場への移動の負担を少なくするために、宿泊しながら2日間の日程で実施しました。来年2月には、冬季ナショナルゲーム北海道大会が開催されます。SON・岩手からも選手団を編制し、参加する予定です。

*盛岡シティマラソン(10月27日(日))に参加申し込みされたアスリートは事務局にご連絡ください。参加アスリートはSON・岩手のみんなで沿道から応援したいと思っています。

＜プログラム委員長 岩淵 昌文＞

ボランティア委員会から

私どもは各種競技会運営のボランティアのほかに、アスリートたちの日々の練習のコーチとしてボランティアで参加していただいておりますが、コーチの人員が足りなくなっております。日頃のアスリートへのコーチをしたい、競技会のボランティアを経験してみたいという方は、お気軽にご連絡ください。

＜ボランティア委員長 吉田 光男＞

医療安全対策委員会から

昨年、一昨年に実施しましたAEDを用いた救急救命講習会は延べ24名の方に参加していただきました。どのプログラムからも参加していただいております。よって、今後は参加対象が限られていることもあり隔年実施といたします。

今年もプログラム活動中のアスリートの安全につとめて参りたいと思いますのでファミリー及びボランティアの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

＜医療安全対策副委員長 小山田 あや子＞

ファミリー委員会から

年1回の行事、いつもお世話になっているコーチやボランティアの方々に、感謝の気持ちをあらわすサンキューパーティーを今年には行う予定です。また、ファミリーとして競技会や記録会やSON・岩手の行事のお手伝いです。

アスリートがプログラムを通じて少しずつ成長していけるようにファミリーとして見守りながら、SON・岩手全体も向上していけるようにみんなで盛り上げていきたいです。

＜ファミリー委員長 佐々木 さやか＞

財務委員会から

サポーターのご支援があることで、SON・岩手の活動が維持されています。そのサポーターの団体・企業、個人の皆様に絶えず関心を持っていただき、アスリートの活躍に期待と喜びを共に感じて、尚一層その輪が拡大する方向に進めていくことが財務委員会の役割と思っています。

難しそうですが、ファミリーの皆様個々のネットワークが生きるかも知れません。サポーターとして応援していただけそうな人とか会社の情報をお待ちしています。

＜副理事長 高橋 精一＞

広報委員会から

ホームページはもうご覧になりましたか？まだの方、URL：<http://son-iwate.or.jp/> にアクセスしてみてください。ご意見や感想をお待ちしています。

いつもファミリーの皆様には写真撮影などでご協力いただき、ありがとうございます。これからもSON・岩手の皆で作る広報にしたいと考えています。そこで、アスリートのみなさんの「絵」や「イラスト」を大募集します。ニュースレターや地区大会(イベント)プログラム、案内チラシなどに掲載させていただきます。



*テーマ：自由

*絵の大きさ：名刺サイズ～A4以内
(ノートやメモ用紙に何気なく描いた絵でも構いません。)

*事務所にお持ちいただくか、郵送・メールでお願いします。

(掲載する際、連絡はしません。ご了承ください。)

*広報委員会では、広報活動に伴うお便りや広報誌の発送作業をお手伝いしていただける方を募集しています。

＜広報委員長 住吉谷 文子＞

競泳	競泳	競泳	競泳	陸上競技	バスケット	ボウリング	ゴルフ
大船渡市 Y・Sセンター	陸前高田市 B&G海洋 センター	盛岡市立 総合プール	ふれあい ランド岩手	ふれあい ランド岩手、 他	大船渡市 福祉の里 センター	盛岡 スターレーン	アホ°リンクス、 他
第2、4 水曜日	第2、4 水曜日	土曜不定期 別途連絡	第2、4 日曜日	5月～10月 日曜不定期	第2、4 日曜日	第1、3 日曜日	5月～10月 別途連絡
18:00～20:00	18:00～20:00	16:00～18:00	13:00～15:00 14:00～16:00	10:00～12:00	13:00～15:00	10:00～12:00	8:30～10:30

■各プログラムの競技会、記録会について
競泳、陸上競技、バスケットボール、ボウリング、
ゴルフの競技会、記録会の開催を予定しています。
* 開催要項が決まり次第随時ご案内いたします。

■「ユニス・ケネディ・シュライバー・デー」イベント
(ポッチャ交流会)について
日時: 2019年7月28日(日) 10:00～15:00
会場: 盛岡市立仁王小学校体育館
内容: アスリート・ボランティア・コーチが皆でポッチャを体
験し、交流します。「Play Unified to Live Unified (共にスポー
ツし、共に生きる)」をテーマに、障害のある人となない人が共
同で行う活動です。

陸上
プログラム
ふれあいランド
岩手
(5～7月)
5月12日
5月26日
6月 2日
6月23日
6月30日
7月14日
7月28日

競泳
プログラム
盛岡市立総合
プール競泳
(5～9月)
5月18日
6月15日
6月29日
8月10日
8月31日
9月14日
9月28日

ゴルフ
プログラム
アホ°リンクス
5月19日
6月 2日
6月16日
7月21日
8月 4日
9月 1日
9月 8日
9月22日
南部富士CC
10月 6日
10月13日

■ファミリー交流会(サンキューパーティー)について
ファミリー(アスリートの家族)が主催で、アスリートと共に
ボランティアやコーチに一年間の活動の感謝の気持ちを
伝える交流会です。
* 日程が決まりましたら、ご案内いたします。

■コーチクリニックについて
SON・岩手では、SOについて理解を深め、アスリートにとって
さらに良いスポーツトレーニングの場を提供できるように、
コーチクリニックを定期的に開催しています。
* 開催要項が決まり次第、ご案内いたします。

スペシャルオリンピックス(so)は非営利活動で、運営は「ボランティアと善意の寄付」によっておこなわれています

* スペシャルオリンピックス日本・岩手をご支援頂いている皆様 (2018年1月～2019年5月受付分) *

連合岩手

2018年度「連合・愛のカンパ」の取り組みの中で、SON・岩手の活動や内容が認
められ、20万円の助成金を頂くことができました。ありがとうございました。

みちのくコカコーラボトリング(株)、岩館電気(株)、オーエム通商(株)、
(株)高光建設、(株)トヨタレンタリース岩手、IBC岩手放送(株)

岩手トヨペット(株)、ハムステッドティールーム、
いわて生活協同組合、(株)三ツ星商会、盛岡ニッタン(株)

(有)渥美工務店、(株)泉商店、(株)キムラ、(株)高建重機、東北電力(株)岩手支店、
(株)中原商店、盛岡ガス(株)、(株)モリレイ、菱和建設(株)、盛岡ターミナルビル(株)、
小林 一、島田 邦守、(株)岩手日報社、東北住建(株)、徳清倉庫(株)、
東北電力労組岩手県本部、国際ソロプチミスト盛岡、盛岡ライオンズクラブ、三寿司、
(有)岩手自動車電機、盛岡パイロットクラブ、あいおいニッセイ同和損保保険(株)、
R i t a税理士法人、大伸工業(株)、大沢 英夫、大久保 弘

野田 武則、村井 研一郎、米澤 利次、富塚 ツヤ子 達下 雅一、吉村 彰悟・智恵、高橋 淑子、
伊藤 悦子、内館 政光、花柳 美寿晴、荒川 真知子、尾形 兵吉、佐々木 和彦、吉村 玲子、斎藤 収、三浦 志津子、
吉田 長美、高橋 貴子、佐藤 優美子、佐藤 薫、山本 京子、佐藤 由美子、佐藤 雅美、佐藤 香、鏑 由喜子、
吉野 千登勢、吉村 正博、吉村 綱起、斎藤 淳子、赤坂 國彦、国分 牧子、松川 顕、長葭 千恵子、小野寺 耐子、
中田 廉平、川村 陽子、豊巻 弘道、日山 健一、岡村 房子、辻 裕子、鈴木 正幸、平野 ユキ子、田中 大作、高橋 友三
(以上、敬称略 順不同)